

教養部会准教授 森田 裕之

1. 研究活動

論文「教育学の構造」	2010. 3	名古屋芸術大学研究紀要 第 31 卷	コメニウスのもので始まった教育学はその後、 ロック・ルソー・カント・ペスタロッチ・ヘル バルト・フレーベル・デューイを経て発展 してきた。本稿では、これらの教育学者のテ キストを分析することによって、教育学とは 何かを明らかにしようとした。この分析によ れば、どの教育学者も、教育とは子どもとい う人間ならざる有り様を人間へと高めること をいうのだという教育観を、自身に先行する 教育学者から継承し、その教育観を第一原理 として、先行する教育学者の教育学を超越す る新たな教育学を構築しようと苦闘するの である。継承と超越が教育学者に課せられた使 命なのだ。その意味で、教育学とは、教育と は子どもという人間ならざる有り様を人間へ と高めることをいうのだという教育観を第一 原理とし公理とした理論体系であり、その理 論体系は先行する教育学者の教育学を超越す るものなのである。
------------	---------	-----------------------	--

2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 有 無

3. 学会等および社会における主な活動